

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
インテリアデザイン科											
基礎デザイン実習C											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	吉田 慎一			実務 経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
授業概要											
形態、素材、色彩、構造について学び、平面構成力を身につける。平面・立体構成力の基礎を身につける。目的と用途に応じて求められている情報を理解し、教員とのコミュニケーションを図りながら制作過程から完成するまでのスキルを習得する。また、自分が制作した作品について明確に説明できるようプレゼンテーションの基礎を養うことを目的とする。											
到達目標											
①教員から得た情報を理解し、作品制作に臨むこと。②制作にあたって世間一般のトレンドやニーズをリサーチし、自分の作品に落とし込むこと。③ものづくりの制作過程で、平面または立体の構成力を養うこと。④自分の制作物について明確に説明、アピール出来ること。											
授業方法											
上の学年に進級した際にあるべき作品制作に臨む「考え方」の根本を養うことを目標とする。個人ワーク主体。クラス＝目標を共にする仲間という認識をもって発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。主体的に授業に参加することで自律した、いちデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度50% 提出課題の完成度を評価する。 リサーチ10% 制作準備と過程を評価する。 プレゼン20% 制作物の発表方法、内容について評価する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生の自由な発想のもと、制作における相談、発表、検証、評価を行う。より良い作品制作に必要な学生間、教員とのコミュニケーションと制作過程を重視する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	コミュニケーションツールの作成										
第3回	表現手法①										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
インテリアデザイン科	
基礎デザイン実習C	
第4回	表現手法②
第5回	表現手法③
第6回	表現手法④
第7回	グッズ制作①
第8回	グッズ制作②
第9回	グッズ制作③
第10回	グッズ制作④
第11回	平面構成①
第12回	平面構成②
第13回	平面構成③
第14回	平面構成④
第15回	平面構成⑤